

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 16観光振興課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	10815	事務事業コード	1620
事務事業名	観光振興対策事業			開始年度	平成16	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し		例規等	佐渡市地域・観光振興イベント支援補助金交付要綱 一般社団法人佐渡観光協会補助金交付要綱		
将来ビジョン	2. 観光等交流人口の拡大 (2)交流人口の拡大					H25: 重点●政策○	●	
H26施政方針	1. 人口減少対策 (5)観光等交流人口の拡大					H26: 重点●政策○	●	
H27施政方針	1. 人口減少対策 (5)産業の振興 ② 3資産と観光振興					H27: 重点●政策○	-	
事業概要	予算規模が縮小していく中で、誘客のためのパンフレット等の作成や市内観光PRのための広告の掲載。また、佐渡観光の魅力を発信するため市外イベントへの参加等各種事業を展開し、より効果のある観光誘客を図る。							
対象	佐渡をよく知らない観光客							
意図(対象をどのようにしたいか)	佐渡に興味・関心を持ち来てもらう							

Do

◆将来ビジョン成長力強化戦略指標◆

項目名	戦略指標	H24現状	H31目標
多様化する顧客ニーズへの対応	リピート率	37.8%/年	55%/年
観光資源の整理と活用	着地型旅行商品利用者数	1,100人/年	20,000人/年
誘客対策	観光入込数	53万人/年	70万人/年

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	リピート率	%	30.1	40.6	未確定	43.5	46.4	55
算式	新潟県観光地満足度調査値							
	着地型旅行商品利用者数	人	939	4250	2276	7400	10550	20000
算式	エンジョイプラン・さどんぼ実績							
	観光入込数	人	533000	561400	未確定	589800	618200	700000
算式	調査結果値							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性		重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性	
1	誘客PR活動費(謝礼・旅費・消耗品・役務費・使用料等)		11,407	9,248		9,353	予算	維持	◎
	指標	観光PRのためのイベント参加数	回	41	25	41	25	事業	
3	誘客パンフ・ポスター等印刷事業		4,021	2,418		3,416	予算	維持	
	指標	さんぼ作成数	部	18000	31000	31000	25000	事業	
4	佐渡観光情報発信事業(広告料)		11,505	9,751		3,667	予算	維持	○
	指標	広告掲載数	件	25	20	20	15	事業	
5	携帯CGMシステム管理委託事業		1,200	1,200		648	予算	維持	
	指標	システム管理数	件	1	1	1	1	事業	
6	着地型観光推進委託事業		3,300	3,300		0	予算	不要	
	指標	ライナーバス乗車人数	人	2208	2720	2720	-	事業	
7	着地型観光PR(観光イベントプロデュース)委託事業		4,780	4,780		0	予算	不要	
	指標	商談会数	件	12	7	7	-	事業	
8	観光資源活用委託事業		1,873	1,881		1,000	予算	維持	
	指標	カンゾウWEEK入込数	人	16100	13500	13500	13500	事業	
9	観光資源アーカイブ運営委託事業		630	648		497	予算	維持	
	指標	写真データ数	点	494	480	480	500	事業	
10	観光振興イベント支援補助事業		17,710	17,120		16,440	予算	維持	○
	指標	観光振興イベント数	件	24	21	21	19	事業	
11	広域観光連携補助事業		2,500	2,200		0	予算	不要	
	指標	連携自治体数	市	3	4	4	-	事業	
12	負担金(佐渡市・上越市観光・航路連携協議会・長岡佐渡広域観光協議会・トキめき佐渡・いがた観光圏)		4,000	3,950		12,850	予算	維持	
	指標	事業数	事業	14	14	14	14	事業	
13	佐渡食の陣協議会		3,500	3,000		3,000	予算	維持	
	指標	来場者数	人	13000	12000	12000	12000	事業	
14	佐渡トレッキング協議会		5,500	4,800		0	予算	不要	
	指標	登山者数	人	17980	18500	18210	-	事業	

15	「うまさぎっしり新潟」観光推進協議会		541	541	541	予算	維持		
	指標	事業数	事業	9	9	9	8	事業	維持
16	佐渡・花の島プロジェクト		600	1,000	1,000	予算	維持		
	指標	事業数	事業	7	6	6	8	事業	維持
17	観光情報発信委託事業		2,700	1,000	0	予算	不要		
	指標	アクセス数	件	494653	535037	535037	-	事業	終了
18	観光PR委託事業(H24世界農業遺産、H25ジオパーク)		1,725	0	0	予算	不要		
	指標	-	-	-	-	-	-	事業	終了
19	観光資源利活用補助事業		2,529	0	0	予算	不要		
	指標	-	-	-	-	-	-	事業	終了
20	新潟DC・北陸新幹線開業誘客宣伝補助事業		20,000	10,500	0	予算	不要		
	指標	キャラバン訪問数	社	16	14	14	-	事業	終了
21	佐渡観光ガイドスマートフォンアプリ作成業務委託料		420	0	0	予算	不要		
	指標	-	-	-	-	-	-	事業	終了
22	観光ガイド推進事業		0	2,000	0	予算	不要		
	指標	-	-	-	-	-	-	事業	終了
23	観光データ調査分析事業		0	2,557	4,012	予算	維持	○	
	指標	調査件数	件	11070	13147	13147	13500		事業
24	佐渡PRゆるきゃら活用事業		0	3,065	3,912	予算	維持		
	指標	イベント参加数	回	-	27	27	27	事業	維持
25	文化財建造物等を活用した地域活性化事業		0	9,000	0	予算	不要		
	指標	-	-	-	-	-	-	事業	終了

事業費の合計(千円)		100,441	93,959	60,336
財源内訳	国庫支出金	825	9,000	8,977
	県支出金	9,405	3,065	840
	地方債	7,200	0	9,700
	その他	15,200	0	11,500
	一般財源	67,811	81,894	29,319

Check ◆事務事業を構成する細事業の評価◆ A：適正である B：検討の余地あり C：見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	誘客PR活動費(謝礼・旅費・消耗品・役員費・使用料等)	B	A	A	連携市やJR等関連事業者の関係から、今後もPRイベント参加が求められ費用の増加が懸念される。
3	誘客パンフ・ポスター等印刷事業	B	B	B	PRイベントや宣伝活動には欠かせないもので、継続した取組が必要である。
4	佐渡観光情報発信事業(広告料)	B	B	B	佐渡は全国的に知られてない。強化の必要がある。
5	携帯CGMシステム管理委託事業	C	C	C	国庫補助事業を活用して取組んだ事業で、システム的には時代遅れとなっているが、補助対象期間まで維持が必要である。
6	着地型観光推進委託事業	B	B	B	H27年度から別事業(ターゲット別戦略事業)で実施
7	着地型観光PR(観光イベントプロデュース)委託事業	B	B	B	H27年度から別事業(ターゲット別戦略事業)で実施
8	観光資源活用委託事業	B	B	B	議会特別委員会の提案を受け取組んだ事業で、H26年度に既存イベントとの統合も含め地元関係者と内容を見直した経過がある。
9	観光資源アーカイブ運営委託事業	C	B	B	情報発信には重要なコンテンツであり、最新情報の掲載等より充実した取組が必要である。
10	観光振興イベント支援補助事業	B	B	B	イベント主催者の中には、誘客イベントの認識が低い団体もある。事前協議の段階で、誘客の取組が薄いイベントを精査する。

11	広域観光連携補助事業	B	B	B	H27年度から別事業(ターゲット別戦略事業)で実施
12	負担金(佐渡市・上越市観光・航路連携協議会+長岡佐渡広域観光協議会+トキめき佐渡・にいがた観光圏)	B	B	B	観光連携を図るうえで今後も必要であるが、各取組内容について必要性を関係団体と精査する。
13	佐渡食の陣協議会	B	B	B	佐渡観光誘客の話題が薄い早春(3月)のイベントで、近年、観光での来場者は減少傾向にあり、観光としての必要性は薄いことから、情報発信等の誘客宣伝を強化する必要がある、主催者へ指導・助言を行う。
14	佐渡トレッキング協議会	B	B	B	H27年度から別事業(ターゲット別戦略事業)で実施
15	「うまさぎっしり新潟」観光推進協議会	B	B	B	観光連携を図るうえで今後も必要であるが、各取組内容について必要性を関係団体と精査する。
16	佐渡・花の島プロジェクト	B	B	B	観光連携を図るうえで今後も必要であるが、各取組内容について必要性を関係団体と精査する。
17	観光情報発信委託事業	B	B	B	H27年度から別事業(世界遺産推進応援企画事業(ソフト))で実施
18	観光PR委託事業(H24世界農業遺産、H25ジオパーク)	B	B	B	H25年度事業終了
19	観光資源利活用補助事業	B	B	A	H25年度事業終了
20	新潟DC・北陸新幹線開業誘客宣伝補助事業	B	B	B	H26年度事業終了
21	佐渡観光ガイドスマートフォンアプリ作成業務委託料	B	B	B	H25年度事業終了
22	観光ガイド推進事業	B	B	B	H27年度から別事業(世界遺産推進応援企画事業(ソフト))で実施
23	観光データ調査分析事業	B	B	B	観光戦略を検討するうえで基礎的資料となる調査で、継続した取組が必要である。
24	佐渡PRIゆるきゃら活用事業	B	B	B	これまでの効果と今後の必要性について観光関係者と検討する。
25	文化財建造物等を活用した地域活性化事業	B	B	B	H27年度から別事業(世界遺産推進応援企画事業(ソフト))で実施

Action

◆今後の事務事業の方向性◆

評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	交流人口の拡大を図るため、観光資源を有効的に活用した情報発信や民間発動による誘客取組みへの支援等、関係機関と連携して取り組んでおり、将来ビジョン目標達成に向け現予算で、効率的な取組みを展開する。			